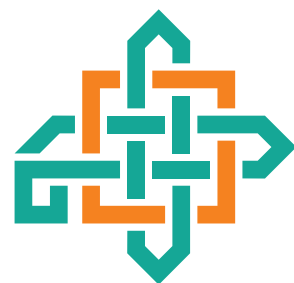


連携の絆を深め、
輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.834

2 0 2 5

9



札幌協雷會「雷神輿」の
神輿渡御が行われました



中央会創立 70 周年記念
中小企業団体全道大会開催



支部だより (胆振支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 中央会創立 70 周年記念中小企業団体全道大会開催
- 07 石田邦雄の『組織磨き・人育て』の現場から⑨
- 08 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 19 次締切の採択結果が公表されました
- 09 令和 7 年度中小企業組合検定試験のお知らせ
- 10 北海道経済産業局からのお知らせ
- 11 7 月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

令和 8 年 5 月号から「ニュースレポート中央会」を電子化します

日頃より本会の会報誌をご愛読いただき、ありがとうございます。このたび本会では、より迅速で便利な情報提供を行うため、「ニュースレポート中央会」を令和 8 年 5 月号より完全電子化し、メール通知等にて配信する形式といたします。

パソコンはもちろん、スマートフォンやタブレットでいつでもどこでもご覧いただけるようになります。

詳細は次号以降にご案内いたしますが、引き続き会員組合様のメールアドレスを事務局までご連絡ください。



組 合 TOPICS

札幌電協雷會「雷神輿」の神輿渡御が行われました

8 月 9 日(土)、札幌市中央区のすすきので「すすきの祭り」が開催され、札幌電気工事業協同組合(鈴木暁彦理事長、組合員 445 名)の「札幌電協雷會」による「雷神輿」の神輿渡御が行われました。

雷會は、電気工事業界の関係者が一丸となり、次世代を担う人々と祭り(神輿)を通しての交流を図ろうと平成 8 年 7 月に設立され、組合青年部及び組合員企業やその家族などの組合関係者によって組織されています。

祭り(神輿)を通して札幌電協の存在を広く市民にアピールするとともに、組合員相互の交流を深めるため、様々な祭りで神輿渡御を行っています。

当日は、あいにく小雨の中で準備が進められましたが、神輿渡御が始まると雨も止み、担ぎ手たちは威勢のいいかけ声とダイナミックな動きで、熱気と団結力を存分に見せてくれました。

当会の若手職員 2 名も雷神輿の担ぎ手として参加し、神輿の予想以上の重さに大苦戦しましたが、終わった後の達成感など、他の何にも変えられない得がたい体験となりました。





中央会創立 70 周年記念中小企業団体全道大会開催

本会が昭和 30 年に創立してから今年で 70 周年を迎えることを記念し、8 月 6 日(水)札幌ガーデンパレスにおいて「中央会創立 70 周年記念中小企業団体全道大会」を開催し、全道各地から中小企業団体の関係者など約 220 名が参加しました。

開会に先立ち、70 年間のあゆみをスライドショーで振り返った後、本会高橋秀樹会長より、「道内の中小企業・小規模事業者にとっては厳しい事業環境が続いているが、このような時こそ、柔軟な対応と新たな需要・ニーズを捉え、一丸となって、前向きな取組を進めていくことが重要。『連携の絆を深め、輝く明日へ』のスローガンのもと、会員の皆様の先頭に立って、要望事項が可能な限り実現されるよう、働きかけていきたい」と主催者挨拶が述べられました。

次いで来賓を代表して、経済産業省北海道経済産業局 浦田秀行局長、北海道 三橋 剛副知事、北海道議会 伊藤条一議長、札幌市 秋元克広市長、全国中小企業団体中央会 及川 勝常務理事からそれぞれご祝辞をいただきました。

また、各政党を代表して北海道議会自民党・道民会議 商工業振興議員連盟 三好 雅会長代行、公明党北海道本部 阿知良寛美幹事長からご挨拶をいただきました。

議案審議では、臼井呉行副会長(協同組合日専連とかち理事長)が議長となり、前年度決議に関する要望活動状況の報告が、馬込事務局長より行われました。

続いて、提出議案の取りまとめ経過を、総合企画委員会委員長の杉野邦彦副会長(江別工業団地協同組合理事長)から行い、松浦専務理事から提出議案の趣旨説明が行われた後、満場一致で決議されました。

今後、国や道など関係機関に対し、要望活動を展開してまいります。



北海道経済産業局 浦田局長



北海道 三橋副知事



北海道議会 伊藤議長



札幌市 秋元市長



全国中央会 及川常務理事



高橋会長



議長 臼井副会長



委員長 杉野副会長

令和6年度要望の実現状況(主なもの)

○エネルギー・原材料価格高騰等に関する要望

1 エネルギー・原材料価格の高騰抑制に係る支援策の拡充

- ・「燃料油価格激変緩和対策」「電気・ガス料金負担軽減支援」の実施
- ・特別高圧電力で共同受電事業を実施する工業団地等の中小企業組合や所属組合員に対し、北海道の「特別高圧電力利用事業者緊急支援事業」による支援の実施

2 価格転嫁に関する支援

- ・令和7年5月「下請代金支払遅延等防止法」「下請中小企業振興法」の一部を改正し、「構造的な価格転嫁」の実現を図るための環境を整備
- ・「パートナーシップ構築宣言」の推進

3 事業継続に向けた切れ目のない支援

- ・国：経営改善資金融資、セーフティネット貸付、資本金劣後ローンの運用改善を含めた日本政策金融公庫等による資金繰り支援を引き続き実施
- ・道：道独自の制度融資(中小企業総合振興資金や中小企業高度化資金など)活用促進、金融機関や信用保証協会に対して、資金繰り支援の迅速な実行や、既往債務の借換え、返済条件の変更等に対する柔軟な対応を要請

○人手不足・人材育成対策

1 働き方改革に係る支援の拡充

- ・国の「省力化投資補助金」に、省力化効果のある事業内容に合わせてオーダーメイド・セミオーダー性のある「一般型」補助金が拡充

2 「年収の壁」の抜本的対策

- ・令和7年度の税制改正により、所得税の非課税限度額を160万円へ引き上げ
- ・社会保険については、「年収の壁・支援強化パッケージ」による支援を行っているものの、抜本的な対策は検討中

○地域経済対策

1 物流・建設業に係る「2024年問題」への支援

- ・下請Gメンを増強し、ヒアリングによる実態把握や価格交渉促進月間(9月、3月)の実施を行い調査・周知
- ・トラックGメンを「トラック・物流Gメン」と改組・拡充し、倉庫業者からの情報収集もあわせて行う体制とする調査・監視を行い、適正な取引を阻害する行為の是正の実効性を確保

○中小企業・小規模事業者対策

1 「ものづくり補助金」の継続実施

- ・令和6年度で終了予定となっていたが、引き続き令和6年度補正予算により措置され、製品・サービス高付加価値化枠とグローバル枠により補助上限額が拡充

○官公需対策

1 官公需の受注機会確保及び少額随意契約の積極的活用

- ・少額随意契約の基準額が約半世紀ぶりに引き上げられ、令和7年4月1日から施行

提出議案

I 地方創生の推進

北海道は、全国を上回るスピードで進む人口減少や少子高齢化などにより、担い手不足を背景とした地域社会の活力の低下が顕在化してきている。

地方創生の推進は、地域の一翼を担ってきた中小企業・小規模事業者の持続的発展にとって不可欠であることから、人口減少への抜本的な対策と防災・減災インフラの整備促進、地域交通機能の維持・強化など力強い施策の推進を求める。

【要望事項】

- 人口減少対策の推進
- 地域交通機能の維持・強化
- 防災・減災に資するインフラ整備の維持・推進
- まちづくりの推進と中核的組織に対する支援の強化

Ⅱ 物価高騰対策

中小企業・小規模事業者にとって、為替不安や不安定な世界情勢に伴う、エネルギー・原材料価格の高騰は、収益を大きく圧迫し、事業の継続や雇用の維持に大きな影響を及ぼしているため、物価高騰の抑制やコスト削減に対する支援とともに、適正な取引環境の確保による十分な価格転嫁が円滑に行えるよう、制度的・実務的な支援策を講じるよう強く求める。

【要望事項】

- エネルギー・原材料価格の高騰抑制に係る支援
- 価格転嫁に関する支援

Ⅲ 積極的な事業活動を支える環境整備

1. 人手不足・人材育成対策

地域産業の人手不足は、人口減少、少子高齢化や働き手の流出による労働力人口の減少、新規卒卒者等の若年者の非現業志向・離職率の高さなどにより拍車がかかっている。

このような中、中小企業・小規模事業者は、働き手を確保し事業継続を図るとともに、「働き方改革」や「年収の壁」への対応にも取り組む必要があることから、地域の実情を踏まえたきめ細かな、人手不足・人材育成対策を総合的に講じることを求める。

【要望事項】

- 働き方改革に係る対応支援の拡充
- 地域における外国人材の育成・確保
- 「年収の壁」の抜本的対策
- 「特定地域づくり事業協同組合」の積極的な活用
- 地域の就業対策と技術・技能人材の育成・承継支援

2. 地域経済対策

本道経済は、長期化する物価高騰や円安などから、地域の経済情勢は依然として厳しい状況となっていることに加え、賃上げや人口減少による人手不足への対応、デジタル化・グリーン化などの社会環境変化への対応が求められている状況にある。

このため、地域の担い手である中小企業・小規模事業者の事業活動を活発化し、地域経済全体を底上げすることが出来る対策を積極的に講じることを求める。

【要望事項】

- 地域実情を踏まえた最低賃金の設定
- 物流・建設業に係る「2024年問題」への支援
- 新たな産業創出効果の全道への波及
- 低廉で低炭素なエネルギーの安定供給の推進

3. 中小企業・小規模事業者対策

中小企業・小規模事業者は、地域の経済と雇用を支える存在として地域を活性化させ、発展に導く重要な役割を果たしてきたが、人口減少を背景とした少子高齢化による社会環境や産業構造の変革など事業環境の変化に伴い、その活力の低下が懸念される。

地域の閉塞感を打開し、持続的発展を可能にするためには、中小企業・小規模事業者の事業活動を活発化させることが重要であることから、その妨げとなっている問題を解決するためのきめ細やかで実効性のある対策を積極的に講じることを求める。

【要望事項】

- 中小企業連携組織対策の支援策拡充
- 消費税インボイス制度の対応に係る支援
- 事業継続に向けた切れ目のない支援
- デジタル化に向けた支援
- 賃上げにつながる生産性向上への支援策拡充
- 事業継続計画(BCP)等策定支援の拡充
- 事業承継円滑化対策の支援強化
- 中小企業振興基本条例の制定促進

4. 官公需対策

国の「中小企業者に関する国等の契約の方針」と、道の「中小企業等に対する受注機会の確保に関する推進方針」により、受注機会の増大のための手立てを講じているものの、契約現場では認知度が低いいため、発注部局や市町村に対して周知徹底するほか、官公需適格組合の利用促進を求める。

【要望事項】

- 官公需の受注機会確保及び少額随意契約の積極的活用
- 官公需適格組合制度の積極的活用

5. 商店街対策

商店街は、専門性を持つ異業種の集積として、買物やサービス提供の場としてだけではなく、コミュニティを支える公共的な高度生活インフラの役割を担っているため、商店街組織の運営、取組や活動に対し中長期的な支援を行うことを求める。

【要望事項】

- 法人格を持った商店街組織に対する措置
- 固定資産税の負担軽減
- 組織の運営強化に向けた支援

創立 70 周年記念表彰

中央会創立 70 周年記念表彰が行われ、次の方々が北海道経済産業局長表彰、北海道知事表彰(北海道産業貢献賞)、全国中小企業団体中央会会長表彰、北海道中小企業団体中央会会長表彰を受表彰されました。

北海道経済産業局長表彰

■優良組合表彰

北海道管工事業協同組合連合会 代表理事 佐藤 安幸
協同組合札幌総合卸センター 代表理事 守 和彦

石狩新港機械金属工業協同組合 代表理事 美馬 剛
協同組合稚内とみおか商店会 代表理事 今村 光壹

■組合功労者表彰

島口 義弘(札幌市商店街振興組合連合会 代表理事)
大島 一哉(札幌塗装工業協同組合 前代表理事)
富岡 正幸(北海道砂利工業組合 代表理事)
岩城 直人(小樽地方電気工事協同組合 代表理事)

■組合青年部表彰

札幌左官工事業協同組合 青年部
北海道紙器段ボール業青年部連絡協議会
函館建築板金事業協同組合 青年部
帯広地方自動車事業協同組合 青年部



北海道産業貢献賞

■商工鉦業功労者表彰(団体役員)

岸 昌洋(北海道印刷工業組合 代表理事)
成田 眞一(北海道生コンクリート工業組合 代表理事)
河辺 善一(北海道石油商業組合 代表理事)
大村 直幸(北海道二輪車商業協同組合 代表理事)
熊谷 嘉行(北海道テントシート工業組合 代表理事)
大石 俊彦(協同組合五稜郭 代表理事)
吉村 昭夫(協同組合函館総合卸センター 代表理事)
大西 勝一(旭川平和通商店街振興組合 理事)

星 幸一(協同組合旭川木工センター 代表理事)
齋藤 直哉(北星開発事業協同組合 代表理事)
高田 晃一(協同組合帯広卸売センター 代表理事)
菅原 智美(とかちペレット協同組合 代表理事)
浪岡 久裕(釧路環境衛生企業組合 代表理事)
小松 正道(協同組合北見総合卸センター 代表理事)
亀岡 正一(苫小牧塗装工業協同組合 代表理事)
高田 幸男(黒千石事業協同組合 代表理事)



全国中小企業団体中央会会長表彰

■優良組合表彰

情報創造事業協同組合 代表理事 柏倉 正剛
渡島森づくり事業協同組合 代表理事 大谷 文彦

旭川工業団地協同組合 代表理事 佐々木通彦
稚内機械メンテナンス協同組合 代表理事 貝森 好文

■組合功労者表彰

泉 融和(札幌中央信用組合 代表理事)
梅本 成利(協同組合石狩新港卸センター 代表理事)

田野 貢(釧路塗装工業協同組合 代表理事)
野村 信一(協同組合日専連パンフィック 代表理事)

■組合青年部表彰

函館特産食品工業協同組合 函館珍味研修会

釧根電気工事業協同組合 青年部



北海道中小企業団体中央会会長表彰

■優良組合等表彰

北海道ハイウェイサービス協同組合 代表理事 石田 直樹

■組合等功労者表彰

〈役 員〉

長谷川将志(札幌左官工事業協同組合 代表理事)
中屋敷 剛(札幌左官工事業協同組合 副理事長)
阿部 裕樹(戦略経営ネットワーク協同組合 理事)
関谷 誠(北海道環境整備事業協同組合 理事)
森本 英雄(北海道セキュリティ事業協同組合 副理事長)
吉中 慎治(北海道ハイウェイサービス協同組合 相談役)
光地 勇一(協同組合中小企業振興センター 理事)
瀬尾 信雄(石狩東北部道路維持事業協同組合 専務理事)
新森 道博(石狩東北部道路維持事業協同組合 監事)
出口 博正(日高中西部道路維持事業協同組合 代表理事)
山中正志渡(旭川地方自動車車体整備協同組合 理事)

栗林 慎治(旭川地方自動車車体整備協同組合 元副理事長)
佐藤 友泰(旭川地方中古自動車販売事業協同組合 代表理事)
武石 正志(旭川地方中古自動車販売事業協同組合 副理事長)
平 征浩(帯広地方石油業協同組合 代表理事)
太田 智範(帯広地方石油業協同組合 理事)
石橋 強(帯広地方石油業協同組合 理事)
佐藤 直也(釧根電気工事業協同組合 理事)
岡村 斉(標茶輸送協同組合 代表理事)
大越 武彦(標茶輸送協同組合 副理事長)
中村 司(標茶輸送協同組合 監事)
本間 邦男(小樽地方電気工事協同組合 理事)

〈組合員〉

株式会社オリエンタル警備(北海道セキュリティ事業協同組合)
代表取締役 石澤 恵吾
東警興産株式会社(北海道セキュリティ事業協同組合)
代表取締役 松丸智恵子
及明ビル管理株式会社(北海道セキュリティ事業協同組合)
代表取締役 小林 眞樹
三和サービス株式会社(北海道セキュリティ事業協同組合)
代表取締役 阿部 真人
札幌自動車運輸株式会社(札幌鉄工関連協同組合)
代表取締役 高木 信幸
ちとせ駅前整骨院(北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合)
小泉 透
朝日建設運輸株式会社(石狩東北部道路維持事業協同組合)
代表取締役 竹内 稔雄
ハヤカワ建設株式会社(石狩東北部道路維持事業協同組合)
代表取締役 岡 隆哉

株式会社クリーンアップ(石狩東北部道路維持事業協同組合)
代表取締役 山谷 義治
今野工業株式会社(千歳市環境整備事業協同組合)
代表取締役 今野 弘隆
有限会社 新世電業社(恵庭まちづくり協同組合)
取締役 新谷 麗子
株式会社 豊原電気商会(恵庭まちづくり協同組合)
代表取締役 泉 隆
株式会社川股設備工業(函館管工事業協同組合)
代表取締役 川股 幸徳
有限会社 標茶ハイヤー(標茶輸送協同組合)
代表取締役 竹田 寛幸
有限会社 虹別運送(標茶輸送協同組合)
代表取締役 本多 崇史

■組合等優良専従者表彰

駒谷 純恵(釧路和商協同組合)

齊藤 葉子(北海道ハイウェイサービス協同組合)

工藤 雅博(石狩東北部道路維持事業協同組合)

作田 宏樹(千歳市環境整備事業協同組合)

矢野 聡恵(恵庭まちづくり協同組合)

横山みゆき(函館清掃事業協同組合)

佐藤 元昭(小樽地方電気工事協同組合)



記念講演

中央会創立70周年記念講演として、長野オリンピック男子スピードスケート金メダリストの清水宏保さんをお迎えして、「走り続ける力～アスリートから企業家へ、挑戦の軌跡～」と題した講演会が行われました。

清水さんは競技を引退後、現在はスポーツジムやりハビリ型介護施設、サービス付き高齢者向け住宅を運営されている経営者としての顔を持ちながら、テレビではコメンテーターとしても活躍されています。講演では、アスリート、そしてオリンピックとしての経験をもとに、「挑戦し続けること」「挫折から学ぶこと」「他人から学ぶこと」の重要性について語られました。その言葉には、さまざまな逆境をチャンスに変えてきた清水さんならではの説得力があり、企業人としての姿勢にも多くの示唆を与える講演となりました。



懇親パーティー

記念講演終了後の懇親パーティーでは、佐藤安幸副会長(北海道管工事業協同組合連合会会長)の主催者挨拶の後、商工組合中央金庫 佐藤 淳常務執行役員の乾杯で開宴し、参加者は70年の歩みを振り返りつつ、終始和やかに交流され、中小企業基盤整備機構 北海道本部の中沢孝雄本部長の中締めで全ての日程を終了しました。



佐藤副会長の挨拶



商工中金 佐藤常務執行役員の乾杯



中小機構 中沢本部長の中締め

『組織磨き・人育て』の
現場から

9

めでの研究室 主宰
石田邦雄氏

「内省(自分見つめ)」の重要性

私が常々、自分に言い聞かせていることがあります。それは「得ることは失うこと。失うことは得ること」と二面性で物事をみることです。これは自分自身を磨く上でも、組織などと向き合う場合などにもとても大切です。

私は職業柄、様々な方との出会いがありますが、時折、「人が変わったな」と感じるのがままあります。成長を感じてならよいのですが、「かつての誠実さはどこに？」などとなると寂しさを覚える私です。とかくそうした人は、地位が上がり肩書きがつくようになった時や業績が好調な時などによくみられます。「地位を得たのをきっかけに謙虚さを失う」、「商いがうまくいき感謝の気持ちが薄くなる」etc。望むものを得た裏側で人として最も肝心なものを失っているといえます。そうならない為には冷静に物事と向き合い、客観的に己を見つめ、そしてそれを律する…「心眼」を鍛えておくことが重要です。ちなみに「謙虚な心」とは“自分を支えてくれる人に対しての心の現れ”で、控え目で素直なことといえます。言葉としては「おかげさま」が代表例で、一步引いてくらの心構えが求められます。でも人の性(さが)として物事がうまく運ぶとつい自分の力を過信し、しかも思考が己の都合よく働き、傲慢になり謙虚さを失うことに繋がります。それを気づく兆候としては「最近、挨拶が雑になった」のように、これまで“当たり前”だった価値を、どこかでさげすむようになったら極めて危ういといえます。また「会社や他人に対する批判が多くなる」や「立場の弱い人に対して強くものを言いがちになる」

のも特徴の一つで、これらは下手をするとパワハラなどに結びつく可能性が高く要注意です。このように上に立てば立つほど、本来は「相手あっての自分」を意識することが大事であるにも関わらず、いつしか唯我独尊的に振る舞うようになり、言葉が乱暴になったり態度が横柄になるなどはよくみられる光景です。加えて「変な自信が出てきて勉強をしなくなる」も考えられます。「我以外皆師也」の精神はどこかに消え、“人としての豊かさを磨く”などは縁遠いものになります。そうならない為に大切なことは何でしょうか。それには「うまくいったら他人のお陰。うまくいかなかったら自分の力不足。」と思う癖をつけることです。これが逆ならどうでしょう。私の上司がそうであるなら、間違いなく仕事へのやる気は削がれ、やがてやむなく退職への道へ進むかもしれません。部下にとって上司は「最も大きな労働環境の一つ」なのですから。そうすると本来はチームとして成果をあげていく立場にあるあなたが自分の首を自らが絞めることに。それが嫌なら「内省」、即ち「自分とは？」を問いかける習慣づけをすることです。ただこれはとかく独りよがりになりがちであり、その為、管理者同士で「この1週間を振り返って」などのように、素直な気持ちで自らの体験を語り他人の体験を聞き、相互に意見交換をすることなども有効で、それが内省力を高めることになります。

さてあなたはどんな人ですか？あるいは周りにはどう映っているのでしょうか？

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 19 次締切の採択結果が公表されました

令和 7 年 2 月 14 日(金)から 4 月 25 日(金)までの期間において、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の 19 次締切の公募を行ったところ、全国で 5,336 者から申請があり、全国採択審査委員会による厳正な審査の結果、北海道内からは次の 76 者が採択されました。

商号又は名称	事業計画名	商号又は名称	事業計画名
川合建設株式会社	好適環境水での完全養殖サケ(魚卵～成魚)の加工食品の新規開発	株式会社 北海道装飾センター	高精度カッター導入による装飾パネル内製化と新サービス展開
北川農場	最新式ロボットトラクター導入による農作業受託サービスへの参入	株式会社メルシィ	熱分解処理を活用した循環型廃棄物処理体制の構築
株式会社山岸金属	建築金物のトータルサポートを可能にする新たな加工体制の構築	株式会社粧薬研究所	充填・容器検査技術を活用し高品質化粧品の開発と生産体制の確立
丸高水産株式会社	北海道産魚介類を水揚げ後 24 時間以内に加工開始する燻製商品開発	アルスマエヤ株式会社	高性能レーザードローン×GNSS の融合による新サービスの提供
中井農場	最新式汎用コンバイン導入による収穫作業受託ビジネスへの参入	ROKU	伝統と革新の融合・ぬくもりのある鉄家具とともに心豊かに暮らす
株式会社 イソカワファーム	新商品「子実コーン」開発による、輸入飼料依存脱却へ貢献。	山本浄化興業株式会社	光硬化工法の導入による、下水道管路更生工事での販路拡大事業
株式会社アムテック	手作業の職人技を見える化・自動化し、高付加価値供給体制を構築	株式会社 ファームホークス	低農薬・有機肥料で育てる高付加価値の米の新規開発
株式会社川上砂利工業	土木工事で需要が高い「小径砂利等」の新製品開発及び通年量産化	有限会社孝栄金属	再開発事業に貢献する高審美性建築金物加工に向けた曲げ技術確立
株式会社佐久精肉店	最新冷凍冷蔵設備でホテル向け新サービスを本格展開	山本農場	小麦乾燥機導入コントラ事業への進出および高品質化
株式会社 MASSIVE SAPPORO	AI 接客ソリューションによる民泊業務の効率化と収益モデル確立	株式会社斎藤農場	有機栽培とバイオスティミュラントを融合した農作物の開発
畠山農場	道産サツマイモ販売に向けたオーダーメイド移植機、収穫機導入	伊藤建設株式会社	根室地域で初の ICT 施工で新たな土木工事の展開
共栄自動車株式会社	洗車の省人化により入庫余力を増やし他サービスとのシナジー追及	株式会社奥野農場	小麦乾燥機の導入による新役務の創出
菅野農場	新規耕作地徐稈作業受託事業の展開	株式会社相沢建設	循環式プラスト工法を導入し、需要が高まる橋梁塗替え工事に参入
有限会社藤澤鉄工所	取引先需要に柔軟に対応可能な新サービス「鋼材切断」の実現	株式会社小林商店	北海道近海の新鮮魚介を活用した高品質鮮魚フィレ・ドレスの製造
大志農園	既存ブランド増産と、新ブランド開発による大根の高付加価値化	木下秀樹	内部水分子に微細振動を与えて鮮度保持を実現し大根付加価値向上
有限会社丸藤水産	既存の加工技術と地場規格外食材を活かした冷凍フルーツ事業	岩見沢鉄骨工業株式会社	表層処理自社施工による耐震補強等インフラ整備事業の拡大
有限会社 イダ晃井工業	小回りローヘッドボーリング機導入による都市型施工力強化	株式会社甚べい	50 年目の飛躍！食品ロスを経済に変えるぎょうぎ卸・OEM 改革
上嶋農場	種子馬鈴薯生産革命により 100%品質担保を目指す！	こいけペットクリニック	最新検査・手術機器導入による高度医療の実現
有限会社 西後板金工作所	最新型動力折曲機導入によるリフォーム市場参入事業	株式会社晃陽建設	3D モバイルレーザースキャナーを活用した測量業務への参入
HELICAM 株式会社	ドローン遠隔監視プロジェクト	株式会社 プライムデンタル	CAD / CAM 導入による入れ歯製作の内製化・標準化事業
有限会社八晃肥料	地域で発生する農産物残渣を活用した新肥料の開発	札幌高級鋳物株式会社	機械加工・3D 造形技術の導入による短期・低コスト型一貫生産
協和サツシ工業株式会社	短納期と低価格を実現するアルミサツシの新発注体制構築	株式会社 CDP 北海道	効率的な害獣対策に向けた、ドローン活用狩猟支援システムの提供
株式会社 グリーンヴァレー	人工知能を活用し乳牛の品種改良を行い収益力を向上		

商号又は名称	事業計画名	商号又は名称	事業計画名
株式会社つみきのむら	業務用刺繍ミシン導入による名入れ対応の効率化と受注体制の強化	相馬興業株式会社	水産業を支え続けるためのCNC旋盤による加工体制転換事業
株式会社もち米の里ふうれん特産館	最新の包餡機導入による高付加価値大福の製造と生産性向上	帯瀬鉄工有限会社	新ベンディングマシン導入によるDX即応農機部品復旧事業
北海道麦酒醸造株式会社	酪農王国の資源を最大限に活用。「無脂肪乳RTD」開発事業	ピリカファクトリー株式会社	飼料用大豆の開発により国内飼料自給率向上に貢献する
エイプラスサービス株式会社	電源レスIoTスマートロッカーDXシステム開発	株式会社シレットコハタノファーム	「越冬ジャガイモ」の新規生産とBtoC販売の販路開拓
株式会社高橋歯科技専	「歯も臓器」を実現する匠技×デジタル技工融合事業	第一電設株式会社	高所作業車を導入し、新たに風力発電の分野に挑戦する基盤を整備
ADVANCE DENTAL LAB.	新技工サービスで高品質セラミック補綴物の製作工程を80%短縮	興晋ステンレス株式会社	精度の高い角度切りが施された鋼材の量産・安定供給体制構築
株式会社吉田食販	業務用焼海苔事業におけるプル型製品の開発と市場投入	函館三菱ふそう自動車販売株式会社	除雪車の高速度洗浄を実現し、函館市の除雪格差の解決に貢献。
株式会社柳沼	健康に良い北海道産米「多品種×多段階精米」商品の販売計画	株式会社誠心工業	「短納期・高品質・アフター充実」の新サービスの提供
有限会社ふなば農場	規格外抗酸化ニンジン急凍冷凍し、ピクルスに加工して販売	株式会社ユニメディア	地方自治体連携による3Dプリント活用工芸品鋳造事業
ワラビー動物病院有限会社	旭川地域における高度獣医療体制構築事業	VES 合同会社	執刀困難なハイリスク動物の手術を可能にする整形外科の開業
関根農場	希少品種「雪の妖精」本格生産による高収益体質のさらなる強化	株式会社 DynoGames	ふれてハマって好きになる！PRカードゲームテンプレートの開発
北王農林株式会社	高品質・高鮮度のレトルトコーンの開発	株式会社松原米穀	コメの真空包装による高付加価値米の提供を実現
有限会社ヤマコシ研商	鉄工用チップソー研磨サービスへの取組	株式会社カネサ相田	ホタテ冷凍革命による直販モデル転換
株式会社ワカサ	オーダーメイド大型木工製品の製造で切り拓く、旭川家具の未来！	ソメスサドル株式会社	越境EC構築による馬具の自社販路確立と海外展開
道央食糧供給株式会社	上包み包装機及び真空包装機の導入による新たな旭川銘菓の開発	株式会社 LEMON	国産高機能ビリヤード用品のグローバル展開による消耗品革命
株式会社青木商店	オリジナルボトルラッピングマシン導入による新サービスの提供		

令和7年度中小企業組合検定試験のお知らせ

1 中小企業組合士制度とは

組合の業務を執行する役員、実務を担う職員を対象に、組合運営の経験と専門知識を備える人材を養成するため、職務の遂行に必要な知識に関する検定試験を行います。

その試験合格者の中から3年以上の実務経験を有する者に対し、「中小企業組合士」の称号を与える制度です。現在、全国で約2,700名の中小企業組合士が登録されており、組合はもちろん中小企業団体中央会、商工組合中央金庫等それぞれの分野において活躍しています。

2 中小企業組合検定試験について

- (1) 受験資格 中小企業組合の業務に従事している人、あるいは将来従事しようとする人であれば、どなたでも受験できます。
- (2) 試験科目 「組合制度」・「組合運営」・「組合会計」
- (3) 試験日 令和7年12月7日(日)
- (4) 試験会場 札幌ガーデンパレス(札幌市中央区北1条西6丁目3-1)

※お申し込みにつきましては、恐れ入りますが、各自で全国中央会ホームページよりお手続きくださいますようお願いいたします。

問い合わせ先 北海道中小企業団体中央会(担当：企画情報部) TEL：011-231-1919

ご案内の詳細は、今月号に同封のチラシにてご確認ください。

北海道経済産業局からのお知らせです

地域団体商標制度活用促進事業

「地域ブランド」として用いられることが多い地域名と商品（サービス）名の組合せからなる文字商標について、特定の要件を満たした場合に商標の登録要件を緩和する（※）「**地域団体商標制度**」の活用を促進するセミナーや、専門家派遣を実施します。

（※）通常、「地域名+商品（サービス）名」の組み合わせからなる文字商標は、「全国的に周知」となっていなければ登録できない。

項目	
概要	地域団体商標の取得、活用を促進するセミナーを開催するとともに、意欲的な団体に対しては課題に応じた専門家を派遣する「集中支援」を行うことにより、地域団体商標の出願を加速させるほか、地域団体商標取得後の活用を促進させ、地域のブランド力強化による地域経済の活性化を目指す。
対象者	地域の農水産品、サービス等のブランド化に取り組む団体及びその取組を支援する自治体、商工会議所、商工会、事業協同組合、NPO法人 等

〈支援の流れ〉

地域団体商標活用セミナー

- ・開催時期、回数：9月～11月、全4回（各2時間程度）
- ・開催方法：オンライン配信
- ・参加対象：自治体、商工会議所、商工会、事業協同組合、NPO法人等
- ・テーマ：
 - ①知財の保護・活用 ②ブランド力向上
 - ③デザイン経営導入
 - ④ふるさと納税における知財活用 等
- ・講師：テーマに精通する有識者、先行事例を教示できる担当者

専門家派遣（集中支援）

- ・実施時期、回数：11月～2月、1団体につき2回～5回
- ・開催方法：対面
- ・支援先：セミナーに参加し派遣を希望した者、当局推薦
- ・テーマ：支援先ごとの課題
- ・専門家：支援テーマに沿った知見を有する専門家

地域団体商標とは…「地域ブランド」を適切に保護することにより、信用力の維持による競争力の強化と地域経済の活性化を支援することを図る。「地域ブランド」として用いられることが多い、地域の名称及び商品（サービス）名などからなる文字商標について、商標権を得るための登録要件を緩和するもの。

【北海道経済産業局 窓口】
 地域経済部 産業技術革新課 知的財産室
 TEL：011-709-2311（内線2586）
 E-mail：bzl-hokkaido-chizai@meti.go.jp

7月の道内景況

情報連絡員レポート

原材料等コスト高にあえぐ製造業。各地で猛暑、津波など自然環境の様々な影響も。

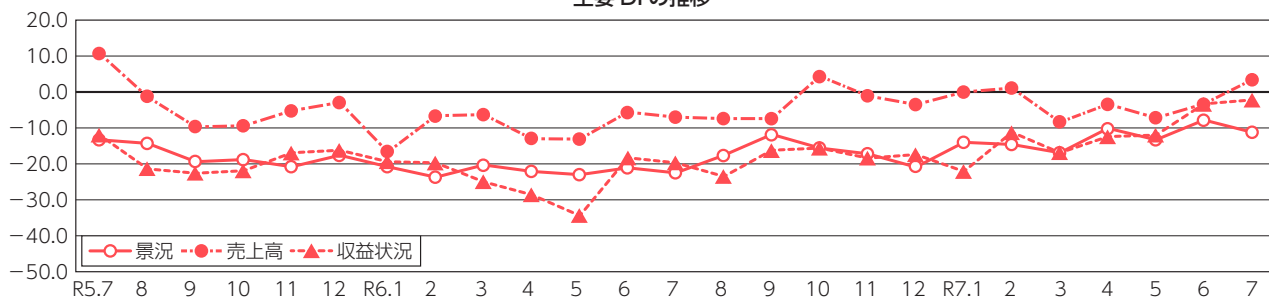
概況

主要DIの推移は、前年同月との比較で、「売上高」が増加し、「景況」、「収益状況」は減少した。

また、6月から7月の推移は、「売上高」、「収益状況」が増加し、「景況」は減少した。

情報連絡員によると、製造業では、一部の業種で10月から原材料が値上がりするとの報告が寄せられた。また、人手不足も深刻で、最新の機械やシステムの導入などによる効率化、省人化が必要との声もあった。非製造業では、各地で猛暑に見舞われ、飲食店や建設関係の会社の臨時休業、地元住民の外出控え等が購買行動に影響を与え、農作物の成長に影響を及ぼしているなどの報告が寄せられた。また、エアコン等の夏物家電の需要が伸びた一方、災害発生等の風評によるインバウンドの減少などの影響があったものの、業種によっては、夏祭りや花火大会などのイベントの開催により、市内外からの来場者で賑わったとの報告もあった。

主要DIの推移



景況天気図 (前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業			天気図の見方
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	
業界の景況	△7.8	△11.2	△3.4 ↓	△3.1	△3.2	△0.1 ↓	△10.3	△15.5	△5.2 ↓	天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の見方は凡例のとおりです。 (凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下
売上高	△3.3	3.4	6.7 ↑	△12.5	16.1	28.6 ↑	1.7	△3.4	△5.1 ↓	
収益状況	△3.3	△2.2	1.1 ↑	0.0	16.0	16.0 ↑	△5.2	△12.1	△6.9 ↓	
販売価格	22.2	31.5	9.3 ↑	31.3	32.3	1.0 ↑	17.2	31.0	13.8 ↑	
取引条件	7.8	3.4	△4.4 ↓	15.6	16.1	0.5 ↑	3.4	△3.4	△6.8 ↓	
資金繰り	1.1	△2.2	△3.3 ↓	0.0	0.0	0.0 →	1.7	△3.4	△5.1 ↓	
雇用人員	△15.6	△16.9	△1.3 ↓	△12.5	△12.9	△0.4 ↓	△17.2	△19.0	△1.8 ↓	

製造業

食料品

- 猛暑が続き、大手企業の量販店での冷たい麺類の販売が一気に伸びて、一時は工場の生産が追い付かないくらいであった。その反面、あまりの暑さで外出しなくなり、飲食店関係は売上が下がり、組合員の売上もかなり減少していた。(全道)

味噌・醤油出荷量

(前年対比)

味噌出荷量	道内単月出荷量(令和7年6月)	127.6%
	道内累計出荷量(令和7年1月~6月)	101.6%
醤油出荷量	全国累計出荷量(令和7年1月~5月)	101.3%
	道内単月出荷量(令和7年6月)	106.8%
	道内累計出荷量(令和7年1月~6月)	100.6%
	全国累計出荷量(令和7年1月~5月)	97.9%

- 令和7年6月単月の道内出荷量は、味噌・醤油とも久しぶりに良かった。1~6月の累計でも、味噌・醤油ともに前年比を上回った。後半もこの調子で出荷量が伸びてほしい。

- 全国(1月~5月累計)の醤油の出荷量が前年比より悪く、注視している。
- 原材料費・エネルギー・物流費等の高騰で、道内の大手味噌メーカー1社が10月からの値上げを発表(道内大手のもう1社は3月にも報告したが、7月からの値上げを発表)。(全道)

- 今年も原料高になりそう。(道南)

- 市場における水産物については依然として漁獲が低迷しており、各業者の価格のつり上げによる買取合戦の駆け引きがなされ、末端の消費者には買えるような価格帯になっていない。従業員50人以上の中規模の企業は、東南アジア向け(台湾、シンガポール等)に輸出している。(函館)

木材・木製品

- 7月のトドマツ原木の工場への入荷は前月同様落ち着いた。市況については在庫が不足している状況になく、増加傾向にあるものの保合で推移している。国有林材のトドマツ一般材については、全道で平均的に荷動きが活発化しているが、この暑さで虫害による品質の劣化が懸念される。カラマツ原木については一時、東京の商社が本州向けに函館港から移出をしていた。また、木質バイオマス原料については順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向。道南スギについては回復の兆しが全く見えず、4m材の採材を持って販路を開拓しようとしている。トドマツ

製材市況は先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少しており、回復することは不可能に近い。建築用材については非住宅、土木資材は多少の動きがあるが、価格は弱気配～保合の状況で、カラマツラミナについても、減少傾向で推移しており、市況はカラマツ、エゾ・トドマツは弱含みが見込まれる。本州のスギが市況に入り込み、道内の市況を圧迫しつつあり、業界内では脅威に感じている。紙原料は不足気味で原料材価格が上昇していたが、全体的に下降気味である。

- なお木材業界内では釧路市に新たな工場進出が、ラミナを中心に当初予定を1年後ろ倒しで実施されることとなった。
- 道内製材業界は、主力製品である梱包材・パレット材のオーダーが大変厳しい状況下にあることから、一昨年から上昇した電力料金や各種諸資材、航送料金の値上げなどを製材品価格に反映させることなく自動努力により吸収してきたが、そのような中「2024年問題」(トラックドライバーの労働時間規制)によりトラックの手配に各工場が苦慮しており、特に次世代半導体工場等の資材運搬に多くのトラックがシフトしている。(全道)

- 7月も6月に引き続き、定例品の受注が安定していたことから生産・販売量ともに前年を上回った。8月は長い夏季休暇があるが、休暇前後ともに受注量が確保できている。(十勝)

窯業・土石製品

- 7月の生コン出荷量はおよそ313千 m^3 。(前年同月比92.9%)
- 地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中、10分会で前年(増加は11分会)を下回った。前年同月と比較して増加したのは後志、道央、空知など。一方、減少したのは道南、札幌、苫小牧などであった。(全道)

- 7月の出荷実績数量は、前年同月対比157.77%の増加。(室蘭)
- 出荷数量において、民間の出荷数量が前年同月よりも31%減少している状況であり、出荷数量の減少の大きな要因になっている。(釧路)
- 十勝地域等では、特に生コン用砂利・砂のニーズが落ち込んでおり、採取しても在庫を抱えることになるので生産を抑えている。
- 運賃や燃料費等のコストが下がらないことから、売上・収益ともに厳しい状況が続いている。(全道)

鉄鋼・金属

- 自動車向け、上下水道向け、建設機械、建設資材向けはやや悪い。加工機械・ロボットについては悪い。引き続き関連市場は全体的に思わしくない。(全道)
- 中小造船業界は、数年先までの工事量を確保し業界に明るい展望が見え始めているが、人材確保や設備の老朽化などは深刻な状況にあり、さらに新燃料船(バイオLNG、アンモニア等)の新しい技術への対応、将来にわたって建造能力を維持していくためには、少ない人数で効率よく業務を行える体制の構築が必須。DX導入による生産性の向上、省人化のための自動化システムやリモートシステムの導入により効率化を図っていくことが、生き残りの道と思われる。(室蘭)

一般機器

- 最新の機械導入により人手不足の解消を補助動きが団地内にあるが、高額なため中小企業向けの補助金の充実など支援と受注の安定のための経済政策が重要との声がある。そのほか、物価高騰対策、所得税・消費税・ガソリンの減税の早期実施や社会保険料提言により、現役世代の手取り増が必要。これだけ暑いので、緊急に電気料金拡大、そして冬季期間延長の早期実施も必要と考える。(札幌)
- 参議院選後の国内の動きが不透明。高温少雨により農作物への影響が心配。(全道)

その他

- 段ボール原紙と白板紙の10/1からの値上げが、原紙メーカー各社から発表された。段ボールケース製造メーカー各社も製品価格の値上げを表明した。今後の動きに注視する必要がある。(全道)

非製造業

卸売業

- 取扱品目により好不調の差が大きく、平均すると前年並みで不変との結果。
- 気温の上昇もあって空調関係や夏物カジュアル商品は売上を伸ばしているが、フォーマル商品や事務機器類は低調に推移。
- 靴卸業界では廃業や統合などの動きが進み、企業数は減少が続いている。
- 慢性的な人手不足が人材の育成環境を妨げている。(札幌)

- 今夏は6月後半から真夏日があり、特に7月に入ってから連日の真夏日、さらに7月下旬には猛暑日が連日続き、7/24は最高気温38.8℃を記録した(帯広の歴代タイ記録)。飲食店や建設関係の会社などが臨時休業の措置を取った。(帯広)

- 製紙会社の夏季休転があったため在庫増。(全道)

- 令和7年7月の当組合買付高は仲卸、荷受1,847,320千円(税抜)で、先月の6月実績額1,643,473千円(税抜)より203,847千円ほど増加した。7月は道内生鮮品が出揃い、酷暑の本州に送られる分も据えてその分取扱高が増えた。(道央)

- 当月の菓子卸は価格高騰により売上は伸長しているものの、微増。販売個数が昨年より減少しており、商況は若干厳しくなっている。観光土産菓子も同様に伸びているものの、旅行者が閑散期に入っているため、こちらも前年より落ちている。(全道)

小売業

- 前年比較 物販98.0%、金融97.4%。
- 7月の北海道は観光のトップシーズンで、市内のホテルのロビーは観光客で混雑し、宿泊料金も高騰している。観光地や中心市街地の人通りは観光客で賑わっていたが、一方では例年より気温が高く猛暑の日が続き、地元の高齢者は外出を控える傾向がうかがえた。業種別の売上では、気温上昇の影響からエアコンを始めとする夏物家電の需要が増えたと思われ、6月まで低調であった家電系の売上が99%まで回復したが、衣料品が92%に留まり、設備関係が42%と大きく落ち込んだ。(旭川)

- 7月6日午前11時、地元百貨店の後継施設がグランドオープンした。本施設は2023年1月に閉店した百貨店の再生を進める会社が旧施設裏手に造成した施設。トレーラー型の仮施設5店舗(直営店2店舗、飲食店3店舗)やステージ、ドッグラン、休憩スペースなど人々が集いやすい空間となっている。2030年オープンまでのつなぎ的な施設だが、帯広駅前に再び活気が戻ることを期待している。今後は週末を中心にマルシェやビアガーデンなどのイベントも予定されており、個人的にも楽しみにしている。(帯広)

- 夏祭りなどイベントにて来店客も若干多くなり、花小売店も彼岸特需で売上も多くなったが、仕入れ価格も上昇していることから、利益自体にはあまり変動がない。最低賃金もこれからさらに上昇することが見込まれるため、10月以降の更なる物価高騰や人件費の増加に対応できるだけの価格転嫁を行いつつ、消費者離れを防ぐための施策が必要である。(日高)

- 「7月5日」が過ぎると少しずつ中国人観光客が増えた。暑さのため地元客は少なく閑散としていたが、カニが目当てのインバウンドが営業終了後も来ていた。月末特売日は8時から12時頃まで常時30～40人は来場していた。インバウンドと地元客、日本人観光客が半分ほどと思われる。(小樽)

- せっかく天気が回復したのに気温が高く、外出を控える人が増加したと思われる。自転車屋にとっては客足が遠のき大打撃。(全道)

- 7月、釧路では観測史上初の3日連続真夏日となり、涼を求めて来釧した観光客はその暑さに驚いていた。7月は1か月を通して気温の高い日が続いても、夏物が売れた結果にはならなかった。忙しいのはディスカウントストアだけとの話も聞き、エアコン、扇風機が完売するほどの勢いであったようだ。当組合の組合員店においてはその恩恵はなく、淡々と日々を過ごしていたとのこと。また7月後半からは各種イベントや祭事などが週替わりで開催されることもあって、子供を持つ家庭では消費の予先はそちらに向いているようで、夏休みの遠出など8月も売上は期待できない。ある化粧品店では日焼け止めが例年以上に売れたとのこと。
- 販売事業3部門の実績は、いずれもマイナスでの推移で終えた。その中で、旅行業については年末出発のハワイ旅行の予約など、少しずつ海外渡航の案件も増えてきている。(釧路)

- 今月は、引き続きアニメ映画「名探偵コナン」の反動も見受けられたほか、参議院選挙もあり、間違いなく売上の落ち込みが感じられた。さらに、月末には津波警報による避難指示も発令されるなどマイナス要因が続いた一ヶ月だった。津波警報による避難については、函館朝市は、東日本大震災の経験もあり、当連合会の理事が率先して声掛けをして、すぐにお客様をはじめ従業員の避難を優先した。そんな中でも連絡系統の必要性は感じたので、今後は団体としてBCPの策定を検討していこうと思っている。(函館)

- 7月は暑さで小売店はかなり厳しい状況だった。魚も弱り、暑さで人もあまりなく、売上が伸びなかった。ホテル、観光も前年ほどなく、イ



ンバウンドも例年より減っている。入荷も少なく、高値の状況。(道央)

●売上前年比 106%。暑さが続き、飲料、乾麺の売上が伸びた。(札幌)

●7月は駅西商店街のイベントとして、駅西都 SALE(エキサイトセール)を開催し、各店選りすぐりの和商マルトク福袋を販売し大盛況であった。夏休み期間、ちびっこ縁日を開催中。7月24日より、市民食堂ポーションがオープンし、釧路ならではの鉄板スパゲティやカレーを提供している。市場のパン屋さんも、和商の日限定の100円コーナーが大人気となっている。(釧路)

●全国的に暑いのでエアコン、冷蔵庫の売上が伸びている。道東地区は猛暑日が続き、特にエアコンの需要が急増し、工事ができない状況。
●省エネ商品の補助金対策を各市町村で実施する必要が出てきている。(全道)

●小売は低迷しているが、オートローンでの販売は順調であり、団体のメリットが出ている。トランプ関税などは大きな影響がなく一安心。(札幌)

●高温で作物に影響が出ている。燃料費の高騰で大幅に収益減少しているところも出ている。平均すると中小は昨年並み。(全道)

●当組合加工品販売(受託加工)が好調で推移している。
●移住を検討中の相談窓口を利用し、イベント等出展によるPR活動を継続中。製品PR、求人等、SNS発信等で活用しており、特に繁忙期の求人に対して数件応募があり、条件次第での採用を予定している。(下川)

商店街

●7月中頃からの猛暑に加え、諸物価高騰により来街者の減少が見られた。(網走)

●7月共通駐車券の利用は前年同月比98.3%、買物共通バス券は前年同月比42.9%。共通駐車券は前年比微減。買物共通バス券は、前年比大幅減。商店街などのイベント開催に期待。(帯広)

●都心部においては、7月に災害が発生するという「災害予言」の影響があり、海外から(特にアジア系)の旅行者が減少した。一方で、夏まつり等のイベント開催は好天にも恵まれ、来客数は伸びたものの一過性のものであり、物価の上昇は依然として続いているため、景況は厳しい状況にある。(札幌)

サービス業

●前年度に比べて事業数量はわずかに減少傾向を示しているが、業務1件当たりの発注単価や含まれる経費が上昇しているため、一定の収益は確保できている状況にある。ただし、現時点で収益に大きな影響を及ぼしていないが、運転資金の借り入れ金利が上昇傾向にある。また、職場内のOA機器等を含めた設備機器の更新も順調に進んでいるようである。一方、給与水準のアップに伴う人件費の上昇に加え、従業員の高齢化に伴う熟練技術者の退職及びこれからの企業運営を支える若手、中堅技術者の確保が大変難しくなっている。(全道)

●6月、7月の猛暑でロビー等にエアコンを設置する浴場が増えている。このような設置費用及び光熱費等の増大。(全道)

●道内中小IT企業の多くは企業のデジタル化への成長投資の伸びに比例して、今後も増収増益が続くことが予測されているが、収益を確保する上では、技術人材確保の厳しさ、中堅技術者の離職防止、既存社員の高技術スキル習得、大型案件集中依存へのリスク、安定成長のための新規顧客の獲得等が問題点・課題となっている。これらの克服には、生成AIを積極的に業務に導入して生産性を上げることが叫ばれ、現在、道内中小IT企業の多くがバラツキはあるものの、プログラム開発業務の40%程度まで利活用が進んでいる。現状では、日常的に議事録や仕様書の作成補助、テストの自動化ツール支援で開発スピードの向上、コードの自動生成・修正などのコーディング補助、要件定義の作成支援等々、作業の効率化補助ツールとして開発現場での個人や部門単位で活用されているケースが多く、従来比では大幅に生産性が向上している。特に経験の浅い技術社員にとっては必要不可欠な習得の助けとなっている。今後も、生成AIが進化して指示通りに満足できる結果が得られ、信頼度が高くなると、活用度がさらに進んで生産性の向上に寄与し、人材不足の解消につながるものと期待されている。(全道)

●宿泊入込数 前年比97.2%。道内容、道外客、海外客すべて減少。7/5の日本災害予言による一部海外予約の停滞。7/20参議院選挙による国内旅行の動きも鈍くなったことが要因と考えられる。(十勝)

●国交省が進める自動車検査・登録関係のDX化(印紙廃止、ペーパーレ

ス化・キャッシュレス化)が令和10年にスタート予定だが、いつものごとく自動車使用者、整備事業者への説明がなされず改正に向け進んでいる。利便性が良くなるのは行政だけで、利用者にはメリットが見出せない。(旭川)

建設業

●当月に関しては大きな変化に対する情報はないものの、例年より札幌市水道局発注の消火栓塗装工事が若干多いこと及び大規模水管橋塗装工事を受注したことから、売り上げが微増とした。(札幌)

●官庁工事について、昨今は各官庁とも入札不調への懸念から、発注情報を早期開示し、第1四半期(4~6月)に大多数の件数を発注する風潮にある。現在は、電気工事では不調はほとんど起きておらず、設備工事についても、従来よりは不調問題は多少落ち着いている。ただ、ここにきて設計業務について、これも人材不足からの不調が深刻化し、今後の工事発注にも支障が出てくるものと心配している。また、不調問題により、官庁側でも、一括発注、PFI、ESCOなどの方式の導入がすでに一部で進んでいるのと、今後も大いに進むことを懸念している。従来より官庁側に分離発注を陳情してきた電気工事業界としては由々しき状況となっている。

●そして、照明のLED化に関しては、各官庁にて2027年を目標に進めている最中だが、数量が膨大で、予算の問題もあり、発注方式には色々と苦慮している。札幌市では、公園の街路灯を数千本まとめてESCO方式にて発注された。既に発注済の学校200校のエアコン工事はPFI方式だが、PFIにしても、ESCOにしても、財力のある大手企業が主体の受注となるので、地元企業の参画の在り方について、今後は官庁側と業界側で検討・協議していくこととなる。

●民間工事では、分野や地域性によっては濃淡があるものの、発注状況、発注見込みなど堅調な状況。札幌市内の大型の建て替え関係、次世代半導体工場に関わる千歳周辺への設備投資はまだ続く。ここに来て、電気と設備のサブコンの施工力のさらなる減退により、ゼネコン各社がサブコンを確保しないと受注できないので、全般的に工事着手が遅れている。
●入札不調問題により各官庁でも、一括発注、PFI、ESCOの導入が今後も進むと思うが、地元企業がきちんと工事に参画できるように国土交通省や各自治体への対応が必要。(全道)

●公共工事の第一四半期(4~6月)での受注が例年をやや下回り、売上高は減少傾向だが、千歳の次世代半導体工場とボールパーク関連の建設投資が下支えとなっており、業界の景況については前年度の好景気を維持している。今のところ収益や資金繰りは前年並みだが、これからの繁忙期に向けて労働時間の抑制や人員確保の課題に加えて異常な猛暑対策の必要性もあり、収支に影響が出てくる状況。(北広島)

●公共工事の進捗状況は順調だが、異常気象による暑さのため熱中症予防に十分配慮しながら進めている。

●組合各社ともに新規雇用が進まず、また社員の高齢化のため、仕事量を考えると厳しい。

●名寄市では、夏の最大のイベントである「てっし名寄まつり」が7月27日(日)に開催される。夜には多くの市民が楽しみにしている花火大会が開催されるため、市内外から多くの来場者で賑わう。

●作況は、稲作・畑作とも順調に生育が進んでいるが、少雨が出来秋にどう影響するかが心配。(名寄)

運輸業

●業界的には、野菜類の貨物が増加しているようだ。雇用については、相変わらず常に募集状態である。(小樽)

●北海道は猛暑と雨不足により、農産物の発育が悪く、ニンジン、大根は小さく、ブロッコリーなどの葉物はしおれるなどして、輸送量が減少。

●住宅設備機器も住宅価格の高騰により、販売数が減り、物量が落ちている。

●地域の情勢を反映しているわけではないが、各組合の対前年の売上伸び率は、道央圏▲11%、函館▲5%、十勝▲15%、旭川▲5%、苫小牧▲18%、空知▲6%で、全体では▲7%。

●荷主によるが、価格転嫁がある程度できている会社と、できていない会社があり、会社の業績が二極化していると思われる。(全道)

●農産物について、野菜類は高温少雨の影響で作柄が悪化している。馬鈴薯・玉ねぎも小ぶりだ、今後の荷動きに影響を及ぼす可能性が大きい。

●日用品、建築資材関連も依然荷動きが良くない。物価高騰による買い控えが影響していると考えられる。(石狩)

●売上高は前年同月比(6月)12.96%増加。

●乗務員数は前年同月比(7月)2.1%増加。

●6月分チケット取扱高は、前年同月比0.79%減少。

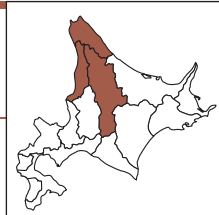
(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・中里主事・長谷川主事



道北圏域木育フェスタ

第38回 もり いち 森林の市が開催されました！！

7月27日(日)、旭川地方木材協会主催(共催：旭川林産協同組合、旭川地方森林整備事業協同組合、旭川地方原木市協同組合連合会、その他関係機関・団体)の森林の市が今年も盛大に開催されました。

森林の市は、木に触れ、遊びながら、環境問題を考え、木の優しさや温かさを実感し、木材の素晴らしさを



を体験し学べる、木の町である旭川ならではのイベントです。当日は、あいにくの曇り空の下での開催となり、途中雨に見舞われる場面もありましたが、イベントの終盤には太陽が顔を出し、多くの方が来場されていました。

2人で呼吸を合わせて、

いかに早く丸太を切れるかを競う「森林の市」丸太切り大会”や、親子で木製品の製作を楽しめる“親子トンカチ”など、恒例となっているイベントには多くの方々が参加し、協力しながら真剣に取り組む姿が印象的でした。



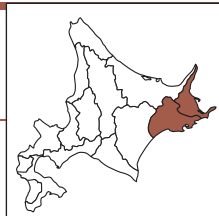
あずまや上棟餅まきでは、子どもから大人までが空から降ってくる餅を夢中で取り合う、争奪戦のような盛り上がりを見せ、会場は熱気に包まれていました。

そのほか、吹奏楽やYOSAKOI 演舞、上川総合振興局や林産試験場の木育体験など、終始大いに盛り上がるイベントでした。

来年の開催にも期待が高まります！！

釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主任



白糠町の道の駅が大進化して帰ってきました

4月29日(火)に移転オープンし、連日大盛況の白糠町の道の駅「しらぬか恋問館」。移転に伴い、道の駅では珍しいRVパーク(車中泊ができる駐車施設)としての機能を備え、シャワーやサウナ、コインランドリーが併設され、大変利便性が高い施設となっています。

また、インパクト抜群のたこあしスライダーがあるキッズ・ファミリースペース「こっこパーク」やフードコートなどの飲食店、書籍を販売するスペース「こい本」など、多様な客層が1日を通して楽しめる



大迫力の「たこあしスライダー」

ように細かい工夫がされた施設が多くあります。

オープン初日に訪問しましたが、悪天候にも関わらず、館

内は多くの方で賑わいを見せていました。晴天時には館内の「あずましリビング」や2階の展望デッキより、眼前に広がる「恋問海岸」の美しい景色が見られるとのことでした。

ぜひ、これからの行楽シーズンに白糠町の道の駅「しらぬか恋問館」へ足を運んでみてはいかがでしょうか。



フードコートにピアノも設置



サウナにも入れます

【住所】〒088-0562 白糠郡白糠町恋問3丁目2番地1

【営業時間】本館・直売所 9:00~19:00

テナント 10:00~19:00(LO18:30)

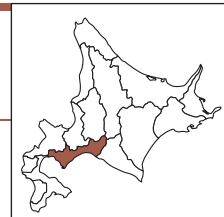
年末年始(12月30日~1月3日)は休館日

【URL】<https://michinoeki-shiranuka.jp/>



胆振支部(室蘭市)

所管／胆振総合振興局管内
駐在職員／若狭事務所長・水内主任



第36回ワニまつりが開催されました！

輪西商店街振興組合(石田佳久理事長、組合員67名)主催の「第36回ワニまつり」が、輪西7条グリーンモールにて7月4日(金)と5日(土)の2日間開催されました。毎年恒例のお祭りとして地元市民から愛され、今年で36回目の開催を迎えました。

名物プログラムとして、2人1組のチームでワニのように台車に腹ばいになって滑走し、停車位置で得点を競う「ワニレース」や、ワニのキャラクターがプリントされた高得点玉も含めた様々な色の玉を参加者が投げ入れる「10色玉入れ」が行われました。ステージでは、ジャズバンド演奏やダンス、よさこいなどが



披露され会場を盛り上げました。また輪西公園では大型エア遊具2基が初設置され、子供たちに大好評でした。

露店や焼き鳥、キッチンカーなど25店がずらりと並ぶ中、恒例の人気メニューとして、ワニ肉を3センチほどに切り分けて照り焼きにし、ワニの背びれに見立ててレタスと一緒にパンに挟んだ「ワニパン」が両日各100食600円で提供され、初日は雨が降っていたにもかかわらず、わずか1時間で、2日目は20分で完売するほどの人気でした。

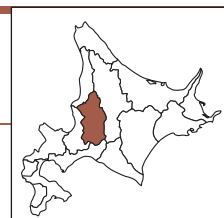
今後も輪西商店街振興組合では、季節に合わせてさまざまなイベントを開催する予定ですので、お近くへお越しになった際はぜひお立ち寄り下さい！

輪西商店街振興組合 HP
<https://wanishi.com>



空知支部(岩見沢市)

所管／空知総合振興局管内
担当／連携支援部 田口課長



砂川ハイウェイオアシス館で「なかそらち大収穫祭」を開催

砂川ハイウェイオアシス館で9月27日(土)、28日(日)に「なかそらち大収穫祭」が開催されます。

中空知5市5町(芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、雨竜町)の豊かな自然が育んだ、新鮮野菜や自慢の特産品が大集合し、販売されます。グルメのほかステージイベントやビンゴ大会、スタンプラリーも開催される予定です。



なかそらち大収穫祭のサイトはこちら
(砂川ハイウェイオアシス館 HP)
<https://www.sunagawa-ho.co.jp>

ぜひ、空知にお越しの際には、お立ち寄りいただき、中空知の秋の味覚を楽しんでみてはいかがでしょうか！

「炭鉄港カード」第5弾配布中

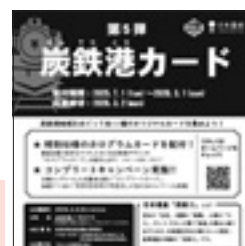
空知の炭鉱発展の歴史は、小樽・室蘭が発展するのに欠かさない役割を果たしており、明治12年に現在の三笠市に幌内炭鉱ができたのを皮切りに、赤平、歌志内、夕張、上砂川、芦別と空知管内に次々と炭鉱が置かれました。

炭鉄港カードは、日本遺産「炭鉄港」のストーリーを構成する文化財等を紹介するもので、第5弾は、令和8年3月1日(日)まで道内11市町の関連施設で配布されます。

条件をクリアした方への、ホログラムカードの配布やコンプリートキャンペーンも実施されています。

この機会に炭鉄港の歴史に触れてみてはいかがでしょうか！！

炭鉄港カードについてのサイトはこちら
https://3city.net/tantetsukou_card/



中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 22 Web マーケティング講座

マーケティングの基本を学び、
「売れる仕組みづくり」へ

9月25日(木)～26日(金)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者



Webサイトを活用した「売れる仕組み」の全体像を理解し、自社の現状を振り返りながら、売上に繋がるWebサイト構築のポイントを学びます。

No. 43 ブランディング実践講座

札幌開催

顧客をファンに変える方法を学ぶ

10月7日(火)～8日(水)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部



ブランディングの理論と進め方を理解し、自社ブランディングに取り組み、企業ブランドを新商品開発や人材採用に効果的に活用する視点と方法を学びます。

No. 23 人材採用・定着の進め方

札幌開催

期待する人材を採用・定着させる！
人材採用と定着の勘所

10月9日(木)～10日(金)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



中小企業を取り巻く雇用環境の変化を踏まえ、自社が求める人材像の変革の必要性を確認し、明確化した上で、自社の人材採用・定着プランを検討します。

No. 24 次世代トップリーダー研修

札幌開催

後継者・経営幹部のための
経営力強化研修

10月15日(水)～17日(金)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



後継者や経営幹部が環境変化に適応する経営のあり方や求められる役割・心構えについて学び、今後の組織の成長シナリオや自身の行動目標を検討します。

No. 26 5S 基礎講座

札幌開催

5Sを現場で定着・継続させるポイント

10月21日(火)・22日(水)

11月18日(火)・19日(水)

受講料：39,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



5Sと見える化を実現する手順を学び、インターバルを活用して実際に5S活動に取り組み、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

No. 27 DX・デジタル化の進め方

業務をデジタル化するための
第一歩を学ぶ

10月27日(月)～28日(火)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



DX・デジタル技術の進展が中小企業に与える影響を理解し、企業事例や最新デジタルツールの活用法を押さえ、自社のデジタル化に向けた構想を検討します。



講座内容詳細は

中小 旭川

検索

初めてのの方は

旭川校トリセツ

検索



資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

中小企業大学校 旭川校



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

Be a Great Small.
中小機構

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

経営セーフティ共済

検索

検索



2024.9

もっともっと、 できる商工中金へ。



もっと、お客さまのニーズに応えることができる。もっと、新しいことにチャレンジできる。
それぞれが個性を活かし、未来に向かって、もっともっと「できる商工中金」へ。

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。  商工中金

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西3-1-20	TEL:011(241)7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町33-1	TEL:0138(35)5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南9-23	TEL:0155(23)3185
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町1-1-1	TEL:0154(42)0671
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通9-1703-81	TEL:0166(26)2181

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階
TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109
ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>
発行日／2025年9月1日(毎月1日発行)